

会員各位

千葉県産科婦人科医学会

代表理事 水谷 敏郎

医療対策担当 窪谷 潔

## 令和4年度（2022年度）妊婦健康診査委託単価の変更について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より千葉県産科婦人科医学会の運営にご理解いただきありがとうございます。

この度、令和4年度（2022年度）妊婦健康診査委託単価について市長会・町村会と協議の結果、委託単価を増額していただけることになりました。

2022年4月から妊婦健康診査の毎回の委託単価が変更になる予定です。14回分の総額としては令和3年度（2021年度）までの106,500円から109,000円に増額されることになり、それに伴い各回の委託単価が変更になります。

1回目（A券）の基本的な妊婦健康診査の補助額が現行15,100円から16,600円（合計額が19,000円から20,500円に増額）に、6回目と14回目（C-2券）の基本的な妊婦健康診査に対する補助額が9,000円から9,500円に増額となる予定です。

3月までに発行済みの母子手帳に含まれる受診票は旧券としてそのまま利用していただくこととなりますが、その際、各回の単価の改定に伴い対応する新券とみなして委託単価が精算されます。したがって4月以降は自己負担額が変わりますので、差額徴収の際にご注意ください（裏面参照）。

（例1）4月以降に旧券の第1回（A券）を使用して、基本的な妊婦健康診査を施行した場合 … **補助額の合計は19,000円ではなく20,500円**

（例2）4月以降に旧券の第6・14回（C-2券）を使用して  
基本的な妊婦健康診査を施行した場合 … **補助額は9,000円ではなく9,500円**

予防財団では、4月以降に使用された旧券は対応する新券とみなし、令和3年度（2021年度）の請求金額が記されていたとしても、新券に相当する委託料が支払われることとなります。

ご不明の点は各市町村にお問い合わせください。

妊婦健診や分娩を取り扱っている医療機関においては、妊婦健診公費負担の委託単価変更に伴い、会計業務が煩雑になりお手数をおかけすることとなりますが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

2022年1月

### 令和4年度(2022年度)妊婦健診委託料

	券種	票種	現行公費負担(旧券)		令和4年度(2022年度) 公費負担(新券)	
			基本額	選択金額	基本額	選択金額
第1回	3	A	15,100	3,900	<b>16,600</b>	3,900
第2回	D	B	4,500	5,000	4,500	5,000
第3回	6	C-1	4,500		4,500	
第4回	E	B	4,500	5,000	4,500	5,000
第5回	7	C-1	4,500		4,500	
第6回	F	C-2	9,000		<b>9,500</b>	
第7回	G	C-1	4,500		4,500	
第8回	8	C-1	4,500		4,500	
第9回	H	B	4,500	5,000	4,500	5,000
第10回	K	C-1	4,500		4,500	
第11回	9	C-1	4,500		4,500	
第12回	L	B	4,500	5,000	4,500	5,000
第13回	M	C-1	4,500		4,500	
第14回	N	C-2	9,000		<b>9,500</b>	
委託料			82,600	23,900	85,100	23,900
合計			106,500		<b>109,000</b>	